

品番 LGW51610LE1（昼白色）
LGW51611LE1（電球色）

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。

注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。（下記は図記号の一例です。）

してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、
販売店または別紙お客様ご相談窓口
にご相談ください。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれ
があります。



禁止

- アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下により破損し、落下するおそれがあります。



注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、
感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき
自主点検してください。



必ず守る

- 本体の取り外しは販売店、工事店に
依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。



禁止

- 器具配線やコネクタを過度な力で
引っ張らない
充電部露出による感電の原因となることが
あります。

- お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることが
あります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	11.7W	0.27A	屋外用

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間の
いずれか短い時間を推定したものです。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

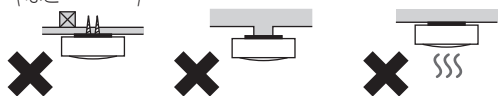
●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・補強のない場所
(ベニヤ板や石こうボードなど)
- ・取付面が本体
パッキンより
小さい場所
- ・業務用浴場、
サウナルームなど
高温・高湿な場所



禁止



◎この器具は天井面・壁面取付兼用・一般住宅用
防湿防雨型です。

●取付面と本体パッキンのスキマおよび パッキン外周部にシール剤を塗る



必ず守る

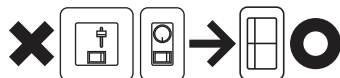
取付面と本体パッキンとのスキマを防水シール
剤などで埋めてください。防水が不完全な場合、
火災、感電のおそれがあります。

◎屋外で壁面取付する場合、
シール剤が本体の水抜き穴をふさがないように
してください。守らないと浸水による火災、
感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、 一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれ
あります



必ず守る

◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い 確実にを行う

取り付けに不備があると火災、感電、落下に
よるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電の
おそれがあります。

●器具表示の指定方向に取り付ける

指定方向以外に取り付けた場合、
火災、感電、落下によるけがのおそれ
があります。

●屋外で壁面取付する場合のみ、 説明書に従って、水抜き穴を開ける

守らないと浸水による火災、感電のおそれ
があります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで 確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、
火災、感電のおそれがあります。

●カバーは確実に取り付ける

締め付けが不完全な場合、落下によるけがや
浸水による感電のおそれがあります。



必ず守る



アース線
接続

●接地工事は、電気設備の技術基準に 従って確実にを行う

接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

注意



禁止

●温度の高温なるものの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。

◎ガス機器や排気筒の上に取り付けないでください。



必ず守る

●付属の梱包材は取り除いて使用する そのまま使用すると、火災の原因となる ことがあります。

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けると使用しない時やお手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででで使用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

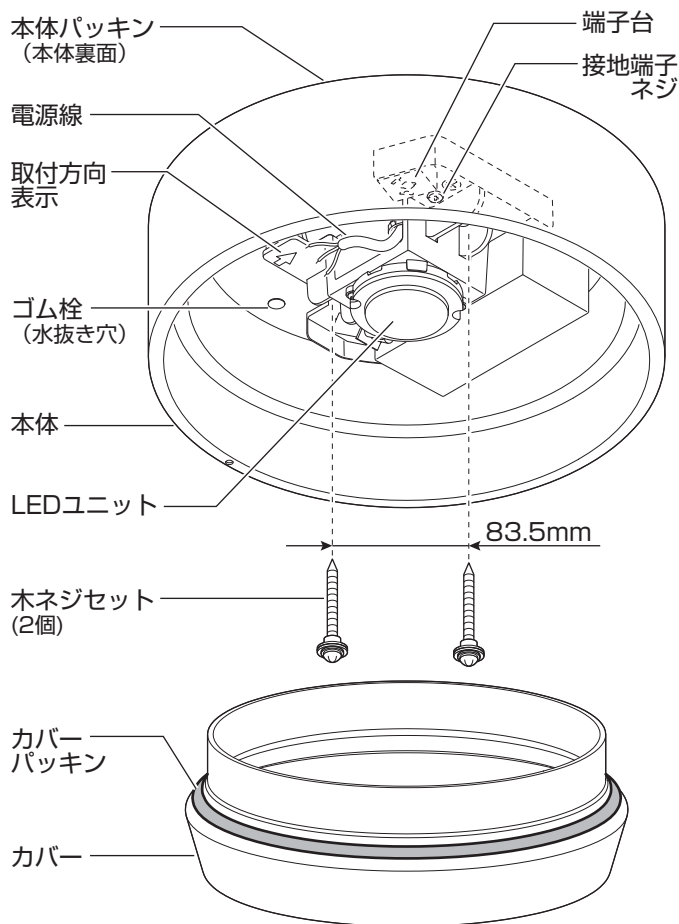
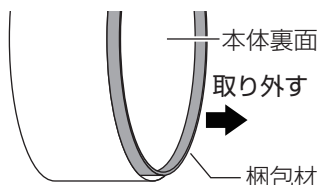
各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前のご準備

カバーを回して本体から取り外す。

- ・本体裏面の梱包材を取り外してください。

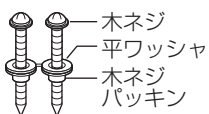


付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

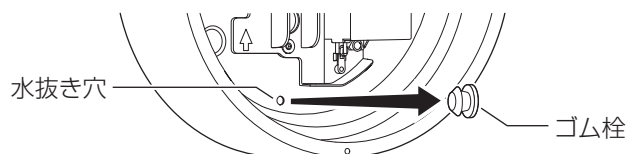
□木ネジセット (2個)

(木ネジパッキンを切り離して使用してください。)



1 屋外で壁面取付の場合、水抜き穴を開ける

- ・屋外で器具を壁面取付する場合のみ、本体からゴム栓を外し、水抜き穴を開けてください。
- ・屋内取付、屋外の天井や傾斜天井取付の場合は、水抜き穴を開けないでください。



警告

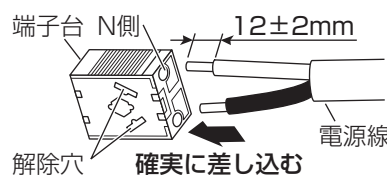
屋外で壁面取付する場合のみ、説明書に従って、水抜き穴を開ける
必ず守る
守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

2 付属の木ネジセット (2個) で 本体を取り付ける

- ・壁面・傾斜天井面に取付ける場合、取付方向表示に従って取り付けてください。
- ・取付ピッチ：83.5mm

3 端子台に電源線を接続する

- ・適合電線：VVFφ1.6、φ2.0単線



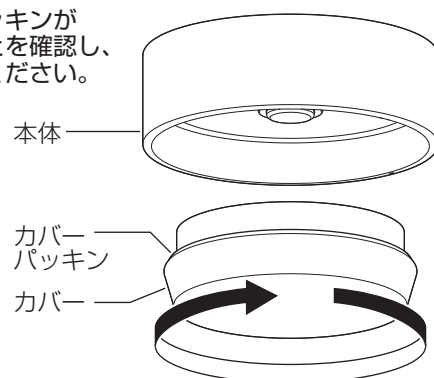
器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

4 接地工事をする

- ・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。

5 本体にカバーを取り付ける

- ・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認し、確実に締め付けてください。



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様相談窓口にご相談ください。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

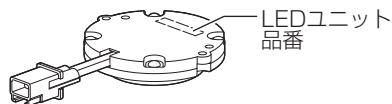
確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

LEDユニットの交換について

光源に不具合が発生しても、LEDユニットだけを交換できます

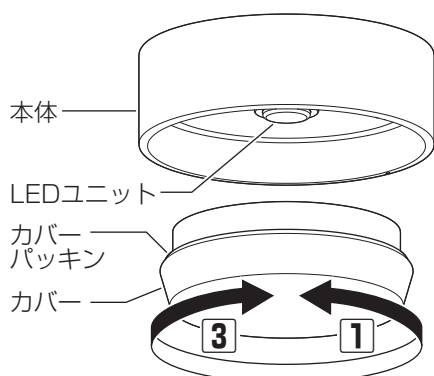
- LEDユニットの品番は、LEDユニットの背面に表示しています。
- 交換用のLEDユニットは、販売店、工事店にご依頼ください。



交換方法

注）交換作業前に、必ず電源を切ってください。

① カバーを取り外す



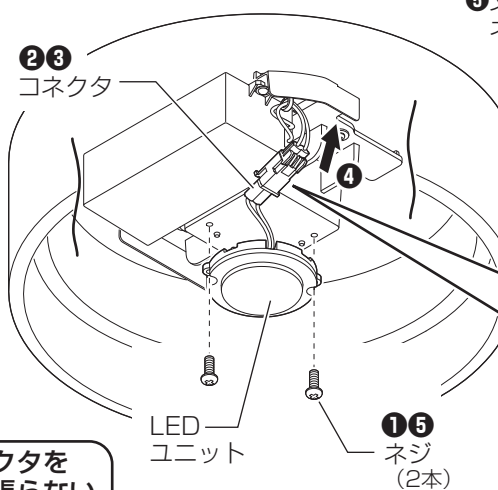
③ カバーを取り付ける

3ページ「照明器具を取り付ける」手順 ⑤ 参照

② LEDユニットを交換する

- ① ドライバーでLEDユニットを固定しているネジ（2本）を外す
- ② コネクタの接続を解除する

- ③ 交換用LEDユニットのコネクタを本体のコネクタに“カチッ”と音がするまで差し込み接続する
- ④ コネクタを本体に収納する
- ⑤ 交換用LEDユニットをネジ（2本）でしっかりと固定する



【接続を解除する】

- ① ロック部を押しながら
- ② 引き抜く

【接続する】① ロック部を合わせる

- ② カチッと音がするまで差し込む



注意



禁止

器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない
充電部露出による感電の原因となることがあります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () ー

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料

診断・修理・調整・点検などの費用

部品代

部品および補助材料代

出張料

技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用照明器具

●品番 □ LGW51610LE1

□ LGW51611LE1

☑ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012

LGW51610LE1-T3A

N0512-00